



【社会人講師授業】 11月14日(月)

6, 7限の時間を使い、総合的な学習の時間として、体育館で1年生全員を対象に、国連 WFP サポーターズなごや代表の中川初枝様にお越しいただき、「世界の食糧問題と WFP の活動について」と題してお話いただきました。今回の取組には、国際協力活動を知ること、現在学んでいることが大きな広がりを持って、今後活かされていくことを理解してほしいという思いも込められています。

国連 WFP 協会は、飢餓と貧困の撲滅を使命とする WFP (=国際連合世界食糧計画: 食糧欠乏国への食糧援助と天災などの被災国に対して緊急援助を施し、経済・社会の開発を促進する国連の機関) を支援する認定 NPO 法人で、日本における WFP の公式支援窓口です。活動としては、日本国内において世界の飢餓問題や WFP の食糧支援活動に関する情報発信を行い、多くの人々が容易に参加できる支援の方法と機会を広く提供し、物心両面の貢献が高まることを団体の目的としています。

お話では、普段生徒があまり意識することのない世界の食糧問題を分かりやすく解説してくださり、現状の正しい理解に役立つとともに、それを打開するために何ができるかということを考える機会を与えていただきました。多くの生徒の心に突き刺さるものが、きっとあったのではないかと思います。中川様、ありがとうございました。



【公立高等学校 PTA 連合会東三地区連合会研究集会】11月15日(火)

年1回の東三地区の PTA 研究集会が午後、ライフポートとよはして開催され、本校から 17 名、全体で 300 名弱の会員が講演会に参加しました。今回は、東海学園大学准教授の松島佳子先生からの「ジュニアアスリートの食事 - トップアスリートを目指す食べ方-」と題するお話でした。

日本代表の食事管理をされた経験などを踏まえた、示唆に富む充実した内容でした。特に、主菜を重視し、主食が疎かにされ過ぎている現状があるということや、成長期のダイエットはその人の人生に大きな災いをもたらすといった数々の指摘は、アスリートに限らず、すべての人に対する警鐘として強く心に残りました。本校 PTA の皆さんの御家庭でも、すぐに活かしていただけたらと思います。



【中村】